

海陽だより

荒尾海陽中学校
第7号(R7.7.1)

「挑戦！さらに一步前進」
文責：校長 右田尚久



7月は夏本番を迎え、日本の多くの地域では厳しい暑さが続く時期です。そんな7月にはさまざまな行事や旬の食べ物、想像するものがありますが、7月と聞いてまず思い浮かべるものは何でしょうか？ 海、花火、ひまわり、スイカ、かき氷、夏祭り、夏休み、入道雲・・・どれも何かワクワクするものばかりです。夏の気候や行事、自然と密接に結びついており、明るく開放的な季節を思い起こさせますね。夏休みまであと18日、暑い日が続きますが、あとひと踏ん張り頑張りましょう。



～生徒総会～

6月17日(火)に令和7年度の生徒総会が行われました。生徒会会長から本年度の生徒会の方向性の説明から始まり、続いて各委員長からそれぞれの委員会の目標と年間活動についての発表がありました。全生徒が安心安全な学校生活が送れるように考えて、それぞれの委員会が工夫を凝らし、活動計画を発表しました。全校生徒が真剣なまなざしで姿勢を崩すことなく聞いていました。

そして、生徒会執行部からの提案事項として、生徒会選挙について、『生徒会執行部を「会長1名、副会長男子1名女子1名、書記男子1名女子1名」から「会長1名、副会長2名、書記2名」と改定したい。』というものでした。理由として男女を問わず、海陽中学校をよりよくしたいと思う誰もが立候補できるようにしたいという考えからの提案でした。これは、どの中学校も行っていない大きな提案でした。

この総会までに執行部の人たちが放課後残って何度も意見を交わしての提案をしてくれました。



令和7年度生徒会スローガン

責任 自信

殻を破り
笑顔輝く海陽中

そこで、全生徒の3分の2以上が賛成でなくては提案成立になりません。その場で全生徒が自分のタブレットから賛成・反対の投票をしました。

結果、賛成多数でこの案は成立しました。先生方も賛同され、本年度、秋の生徒会選挙から施行されることになります。まさに生徒会スローガンにある「責任 自信～殻を破り笑顔輝く海陽中～」に全校生徒が一步前進した出来事でした。

人権集会で講話

6月18日(水)の3校時に全校生徒が体育館に集まり、人権集会を行いました。本年度は、有明小学校の吉坂英樹先生をお招きして講話をしていただきました。先生が担任されていた子供への関りから、しっかり話を聞いていくことでその子の暮らしが見え、なぜそのような行動をとるのが見えたこと。手を知ることの大切さを話されました。

また、自分の母親について亡くなってから初めて母親の本当の気持ちが理解でき、生前の自分がとった言動が悔やまれている。だから母親の着物は自分の宝物だと思い、大切にされている着物を見せていただきました。

とても先生の温かさ、相手に対する思いやりが伝わり、相手に「よりそう」大切さを感じるお話でした。45分間があっという間に過ぎ、まだまだお話を聞きたいと思ったのは、私だけではないと思います。お忙しい間に来校していただき、素晴らしいお話をいただいた吉坂先生に感謝します。ありがとうございました。



玉名荒尾中体連大会終わる



6月14, 15, 21, 22日の4日間で行われた玉名荒尾中体連大会ですが、たくさんの保護者の皆様の応援、ありがとうございました。勝負には勝ち負けがありますが、勝負に敗れた子供たちも24日には晴れやかな顔で登校してくれていました。3年生にとっては最後の大会になり、これまでの大会とは違う気持ちで試合を終えたと思います。これまで2年半頑張ってきた部活動ですが、その陰では、おうちの方の送迎や応援、

気持ちが沈んだ時の励ましの言葉、先生や外部指導者からの厳しい指導や助言などたくさんの感謝の気持ちでいっぱいだと思います。全部の種目の応援には行けませんでした。最後まであきらめず精いっぱい戦ったことを顧問の先生から聞いて、うれしかったです。今後、県大会に出場しない3年生は、進路選択に気持ちを切り替え、頑張っていてほしいと思います。

また、熊本県中体連大会に出場するみなさん、早い競技は2週間後に控えています。悔いの残らない大会で終わってほしいと思います。健闘を祈ります。

熊本県中体連大会出場部活動より

【女子テニス部キャプテン：福島さん】

私は、女子テニス部のキャプテンとして部員をまとめ、良い雰囲気です。みんなが練習に取り組めるように日々努めてきました。女子テニス部では、部員全員が試合で自分たちの強みを最大限に出し切ることやこれまでの大会や練習で学んだことをもとに成長してきたことを生かして勝利をつかみたいです。大会では、団体で一勝し、先輩たちの目標を叶え、さらに勝ち進みたいです。なにがあっても最後の大会なので悔いが残らないように力を出し切りたいです。大会に向けてあと少しの時間を無駄にしないように、大会の日まで自分たちの改善点を直していきたいです。最後まで目標に向けて頑張りますので応援よろしくお願いします。

【男子テニス部キャプテン：松島さん】

こんにちは。男子テニス部です。僕たちは、目標にしていた玉名荒尾中体連団体優勝をすることができました。これは、保護者の方や先生方の支えがあったからこそ、ここまでこれました。県大会では、本当に最後なので、今までの3年間を思い出し、3年部員との最後の大会が終わったとき、笑って終われるような大会にしたいです。応援よろしくお願いします。

【ラグビー部キャプテン：樺さん】

僕たちラグビー部は、激進必倒をスローガンに学校での練習、合同チームでの練習を一生懸命頑張ってきました。目標の中体連一勝を目指し、激しく進み、必ず倒すスローガンのようなプレイができるように頑張ります。

【陸上部キャプテン：斎藤さん】

陸上部は、自己ベスト記録を超えるために全力で練習に取り組んできました。冬期は、走り込みや坂道を走り、体力をつけてきました。シーズンになると、大会に合わせてスピード練習もしてきました。また、リレーにも力を入れてきました。3年生は、最後の中体連大会なので、これまでの練習の成果を発揮します。

このほか、水泳、柔道、空手、柔道で海陽中生が県大会で頑張ってくれます。最後まであきらめず挑戦してください。

あいさつ

最近、地域の方や市教育委員会の教育審議員の先生から「海陽中生が気持ちのいいあいさつをします。素晴らしいです。」というお褒めの言葉を多くいただきます。校舎内でも廊下ですれ違うたびに大きな声で「おはようございます」「こんにちは」と生徒の方からあいさつをしてくれるようになっていきます。とてもすばらしいことです。私は毎朝、国道の横断歩道で約三分の一の生徒とあいさつを交わしますが、ほとんどの人があいさつを返してくれます。あと数名が振り向き、あいさつができるまで頑張りたいと思います。みんなが大きな声であいさつができるって気持ちいいですね。